



第1回 JBCF 袖ヶ浦クリテリウム

TECHNICAL GUIDEBOOK



大会実施概要

OUTLINE OF THE EVENT

Ver-221006

- ◆開催日 2022年10月8日（土）
- ◆開催地 袖ヶ浦フォレストレースウェイ
- ◆主催 JBCF（一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟）
- ◆主管 JBCF（一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟）
- ◆ツアー協賛 （株）シマノ / シマノセールス（株） / パナソニックサイクルテック（株） / （株）あさひ
（一社）自転車協会 / （株）パールイズミ / 弱虫ペダル / （株）オージーケーカブト
- ◆協力 サイクルジャンボリー実行委員会

1.スケジュール

内容	開始 - 終了予定時刻	備考
10月8日 (土)		
開門/駐車場オープン	6:00	
ライセンスコントロール	6:30 - 10:30	受付エリア E3は7:30まで Mは8:00まで E2は8:40まで Fは9:30まで E1は10:30まで
マネージャーミーティング	7:00 - 7:20	大会本部前
コミッセルミーティング	7:20 - 7:30	〃
試走	7:00 - 7:40	時計回りコース
E3 (2.4km×8周 = 19.2km)	8:00 - 8:30	〃
M (2.4km×8周 = 19.2km)	8:40 - 9:15	〃
E2 (2.4km×11周 = 26.4km)	9:25 - 10:05	〃
F (2.4km×11周 = 26.4km)	10:15 - 11:05	〃
E1 (2.4km×15周 = 36.0km)	11:15 - 12:10	〃
一般の部 (120分エンデューロ)	13:00 - 15:00	〃

※表彰式は、レース終了後20分後を目安とし実施予定とする。

2. 競技内容

※運営規程および下記のレース格付に基づき、ポイントを付与する。

開催日	カテゴリー	距離	レース格付
10月8日（土）	E1	2.4×15周 = 36.0km	Ac
	E2	2.4×11周 = 26.4km	Bc
	E3	2.4× 8 周 = 19.2km	Cc
	M	2.4× 8 周 = 19.2km	Cc
	F	2.4×11周 = 26.4km	Bc

3. 競技規則

最新のUCI及び日本自転車競技連盟(JCF)の競技規則及び『JET/JFT/JYT/JMT運営規程2022』に加え、今大会特別規則（参照 P6～P10）により運営する。

『JCF競技規則』

<https://jcf.or.jp/road/rule/>

『JET/JFT/JYT/JMT運営規程2022』

<https://www.jbcf.or.jp/membership/guide/>

4. その他参加にあたっての注意事項

- (1) レーススタート時間及び表彰式開始時間は、進行状況により変更の可能性があるので注意すること。
- (2) 会場周辺の道路を走行する場合は道路交通法を厳守し、モラルを持ち、マナーを守って行動すること。
- (3) スケジュール及び競技内容は変更する場合がある。
- (4) フレームプレートと計測タグを持ち帰ってしまった場合は早急に事業部（race@jbcf.or.jp）まで連絡すること。
- (5) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更する場合がある。この場合原則参加料は返金しない。

5. コミッセル等

レースディレクター : 若生 宏
チーフコミッセル : 若生 宏
コミッセルパネル : 西尾 優、村田 聡

6-1.会場（詳細一覧）

【開催地】 袖ヶ浦フォレストレースウェイ

〒299-0202 千葉県袖ヶ浦市林妙法台348-1

会場への交通案内

*車で

- ・アクアライン経由 首都圏中央連絡自動車道木更津東ICから7.5km（約12分）
- ・京葉道路館山自動車道経由 館山自動車道姉ヶ崎袖ヶ浦ICから8.2km（約13分）

*電車で

- ・JR内房線木更津駅又は、姉ヶ崎駅からタクシーで約40分。
- ・久留里線東横田駅または、小湊鉄道上総牛久駅からタクシーで約10分。（徒歩1時間）

【競技本部】 S/F付近 競技本部 （参照：P6 MAP②）

【ライセンスコントロール】 10/8（土）6:30-10:30 受付ブース （参照：P2、P6）

【バイクチェック】 検車テント（参照：P6 MAP②）
※バイクチェック及びサインは、全選手に対し行う。

【マネージャーミーティング】 10/8（土）7:00 - 7:20 /全カテゴリー**表彰エリア+ZOOM**
（参照：P6 MAP②）
ZOOM併催 ➔ <https://us02web.zoom.us/j/86481566949>
ミーティングID: 864 8156 6949

※マネージャーミーティングにおける、アテンダント等のサインは行わない。

【コミッセルミーティング】 10/8（土）7:20 - 7:30 **競技本部**（参照：P6 MAP②）

【選手・観戦者等 駐車場】 大会専用駐車場（参照：P5 MAP①）
※一般駐車場（舗装）1日・・・無料（1台）
※一般駐車場（砂利）1日・・・無料（1台）

【大会運営関係者駐車場】 参照：P6 MAP②

10/8 (土)

第1回 JBCF 袖ヶ浦クリテリウム

MAP①

コースマップ



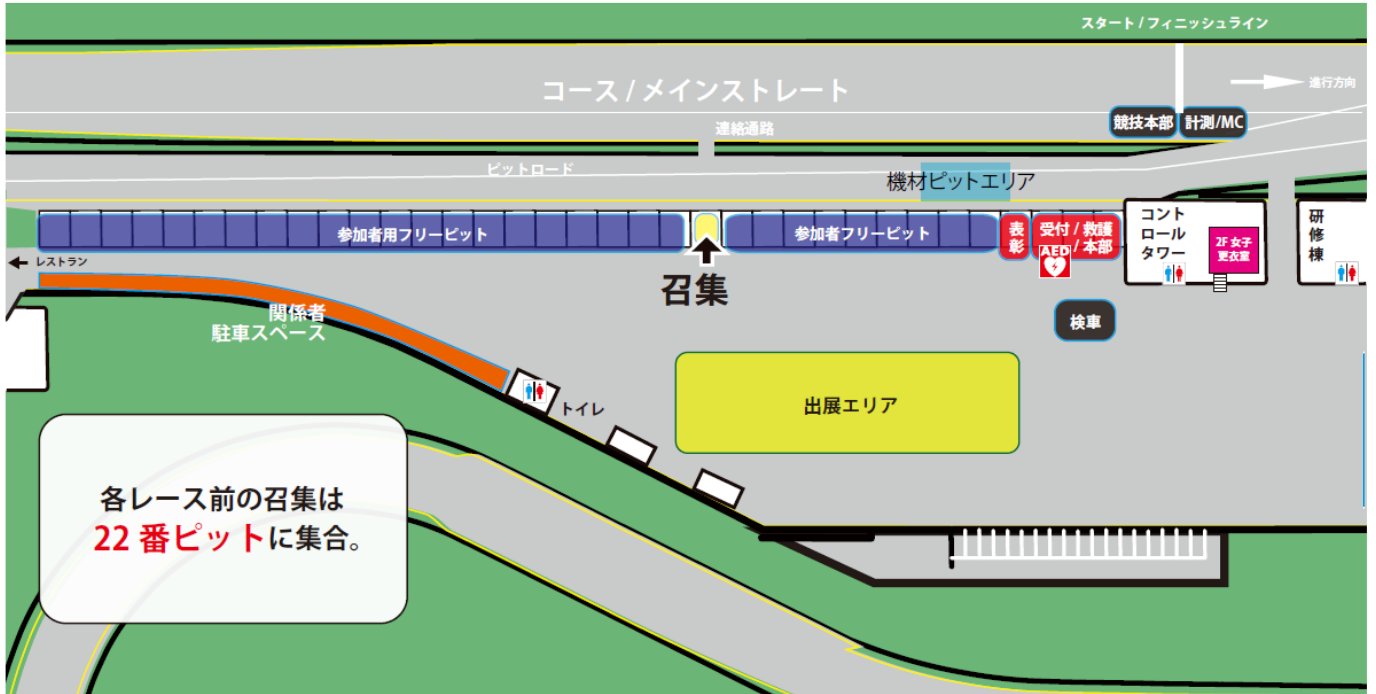
10/8 (土)

第1回 JBCF 袖ヶ浦クリテリウム

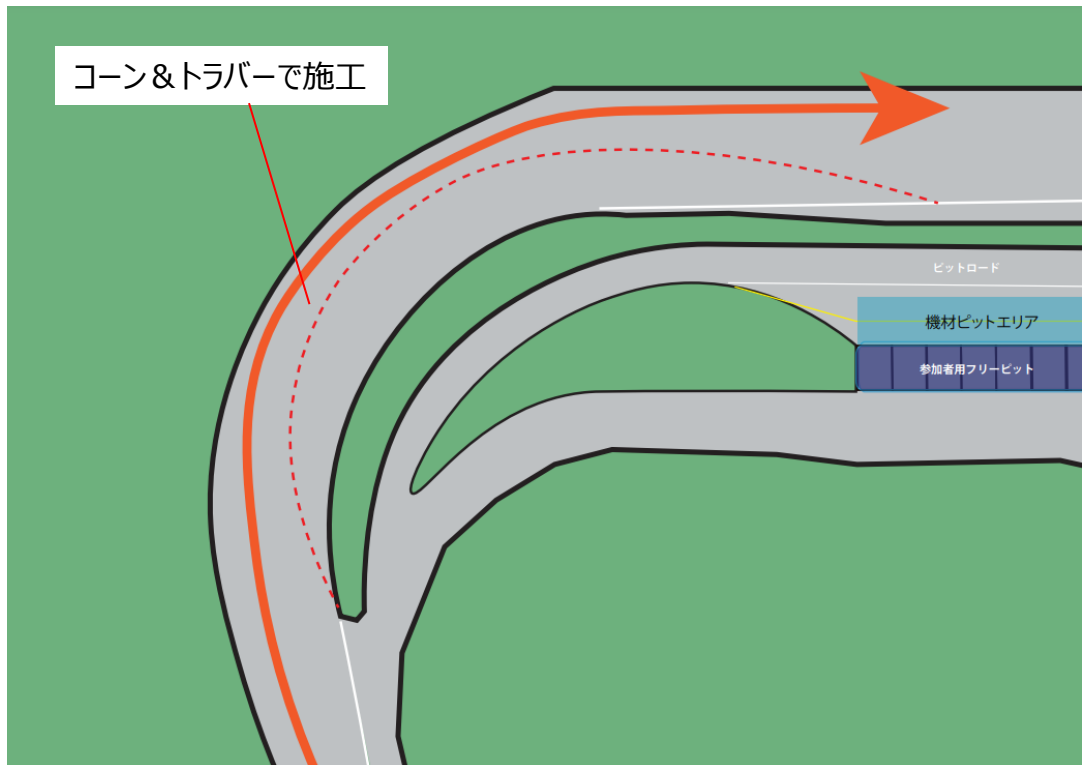
MAP②

メイン会場・コースマップ拡大図

メイン会場拡大図



コース拡大図



第1回 JBCF 袖ヶ浦クリテリウム 大会特別規則

Part1 General Aspects / 第1部 総務事項

A. 第1回 JBCF 袖ヶ浦クリテリウム

第1回 JBCF 袖ヶ浦クリテリウムは、自転車を愛好する若人が、それぞれの分野において日頃鍛錬を重ねた技術と能力を競い合い、体力の向上および健全な精神の滋養をはかり、自転車競技を通じて地域社会との交流に寄与することを目的とする。

B. 各チームのための車両

チームカーの運用は行わない。

C. 救急措置

救急搬送先病院

帝京大学 ちば総合医療センター 〒299-0111 千葉県市原市姉崎3426-3 TEL 0436-62-1211

袖ヶ浦さつき台病院 〒299-0246 千葉県袖ヶ浦市長浦駅前5丁目-21 TEL 0438-62-1113

※ 1 状況により別の病院へ搬送される場合がある。

※ 2 チーム関係者等は呼び出しに従い救急搬送に対応し、搬送後の移動等は各チームで対応すること。

※ 3 レース会場では、応急措置以外の処置行わない。(救護所開設時間：7:00～16:00)

Part2 Technical Aspects / 第2部 競技事項

ARTICLE 1. / 第1条 主催者

第1回 JBCF 袖ヶ浦クリテリウムは、UCI及び（公財）日本自転車競技連盟(JCF)の規則の下、JBCFが主催、競技面を主管して開催される。当大会は、2022年10月8日に行われる。

ARTICLE 2. / 第2条 参加について

この大会は、「JET/JFT/JYT/JMT運営規程_2022」及び「Jプロツアー運営規程_2022」に従い、2022年度JBCF加盟登録を完了し、大会実施要項の申込方法の通りにエントリーした競技者が参加できる。また、JBCFが特別に認めた競技者が参加できる。

ARTICLE 3. / 第3条 JBCFレースランキング

この大会は、「大会実施概要 2.競技内容」に記載のグレードに従い、JBCF2022ロードレースポイント表を基にポイントが付与される。

ARTICLE 4. / 第4条 大会本部、ライセンスコントロール、マネージャーミーティングについて

大会本部機能は、P. 6「MAP②」の「受付」とする。

ライセンスコントロール及びマネージャーミーティングの場所と時間については、P2、P4及びP5の記載のとおりとする。

ARTICLE 5. / 第5条 各種情報とコミュニケ

競技結果と各種情報は、受付付近、またはJBCFのHP及びSNS等にて掲載する。

ARTICLE 6. / 第6条 ラジオツアー

ラジオツアーは実施しない。

ARTICLE 7. / 第7条 検車・招集・出発

- (1) 検車：競技者は、各自のスタート15分前までに、P6 MAP②記載の「検車テント」にて、検車を受けること。
また、ギア比規制があるカテゴリーに所属する選手は、各レースの表彰対象の着順（1～6位）を受けた際、フィニッシュ後に必ずギア比チェックを実施する。コミッセル等の指示に従い行動すること。
- (2) 招集：競技者は、スタート時刻の10分前までに出走サインを終え、P6 MAP②所定の招集エリアに集合すること。
- (3) 出発：コースオープン後、通告に従って、招集エリアからスタートラインに移動する。

ARTICLE 8. / 第8条 ニュートラルサポート

ニュートラルサポートは、全カテゴリーにおいて行わない。

ARTICLE 9. / 第9条 飲食料の補給

飲食料等の補給は一切認めない。

ARTICLE 10. / 第10条 機材の補給

機材ピットはピットレーンに設定する。ただし、コミッセルの指示・判断で機材交換の場所を変更指示する場合がある。機材交換は、チームスタッフにより機材ピットでのみ認める。ただし、ニュートラリゼーションを適用せず即座にレース復帰する場合は、機材の補給をフィニッシュ・ライン前後50m以外の観戦エリアで認める。
なお、競技者の逆走やショートカットは認めない。また、この交換は、他選手の走行に配慮すること。サポートを行うスタッフは、以下の有効なライセンス（JCF チーム・アテンダント、JCF 審判ライセンス、日本スポーツ協会・自転車競技各級コーチ）保持者であること。

ARTICLE 11. / 第11条 タイムアウトについて

原則として周回遅れ及び周回遅れとなるが見込まれる選手はDNFとする。
ただし数名の周回アップはアドバンテージを認める。 DNFの宣告は地上コミッセルまたはMOTOコミッセルが行う。

ARTICLE 12. / 第12条 スタート方式について

全カテゴリーにおいて、ローリングスタートとする。
アクチュアル（正式）スタートは、集団が整ったと判断されたタイミングで行う。先導MOTOコミッセル等の指示に従うこと。
ローリング中の事故による正式スタートの延期は原則として行わない。ただし、複数の選手が絡む落車等の事案が起きた場合は、協議のうえ続行するかを決定する。

ARTICLE 13. / 第13条 棄権、失格について

失格、または棄権した競技者は、オーガナイザーによる特別な許可のある場合を除き、競技を続けることも、非公式に追走することもできない。

ARTICLE 14. / 第14条 ペナルティ

ペナルティは、最新のUCIまたはJCF競技規則による。
また、定められた走路以外の通路等を故意に走行した場合は、ペナルティの対象とする。

ARTICLE 15. / 第15条 表彰

この大会においては、最終順位について下記の通り表彰される。

- (1) F 1位～3位 賞状、副賞（JBCF規定）
- (2) E, M 1位～6位 賞状、副賞（JBCF規程）
- (3) 各リーダージャージ
エリートリーダー、U19リーダー、クリテリウムリーダー、フェミニンリーダー、マスターズリーダー
- ※1 各カテゴリーにおいて、出走人数が5名以下の場合は、1位のみ表彰とする。
- ※2 入賞対象者は必ず表彰式に出席し、賞状、副賞を受け取ること。
- ※3 ギヤ比規制対象者が入賞した場合は、レース終了後速やかに検車を受けること。
表彰式時間までに 検車を受けなかった場合は失格とし、その順位を空位とする。
- ※4 オープン参加者は、表彰対象とならない為、注意すること。

ARTICLE 16. / 第16条 公式式典

参加者は全員、主催者によって企画された種々の公式セレモニーに正しい服装で出席することを義務付ける。
表彰対象者は登壇時はチームジャージ着用を義務（JCF規則第114条第2・3項 参照）付け、各ツアーの首位の競技者には、それを示すリーダージャージを着用することを義務付ける。

表彰式は、レース終了後20分後を目安とし実施予定とする。 レース進行状況により、開始/終了時刻が変動する可能性がある為、表彰対象選手・チーム等は、会場アナウンスに注意すること。

ARTICLE 17. / 第17条 アンチドーピング

日本アンチ・ドーピング規程及び日本自転車競技連盟アンチ・ドーピング規定に基づく。

ARTICLE 18. / 第18条 大会当日の検温について

来場する選手・チームスタッフおよび大会関係者は、サーモカメラ等にて自身の体温を確認すること。
当日の体温が37度5分を超える場合は、レースへの参加及び会場へ入場することができない。
感染症対策の観点より予め承諾のこと。

ARTICLE 19. / 第19条 ジュニア・ユースギア比規制について

JCF競技規則第28条により、本レースへ参加するジュニアカテゴリー及びユースカテゴリー（定義は下記）の選手については、下記のとおりギア比の制限を行う。

ジュニア : 7.93m (ex. 52T×14T)

【各カテゴリーの定義】

ジュニア（2022年に18歳、17歳の誕生日を迎える、2004年、2005年生まれのもの）

)

付表4-1:ギア比制限・ロード種目

ロードにおいて、ジュニア以下の競技者に適用

27'		REAR SPROCKET					
		11	12	13	14	15	16
FRONT SPROCKET	54	10.410	9.543	8.809	8.179	7.634	7.157
	53	10.217	9.366	8.645	8.028	7.493	7.024
	52	10.025	9.189	8.482	7.876	7.351	6.892
	51	9.832	9.012	8.319	7.725	7.210	6.759
	50	9.639	8.836	8.156	7.574	7.069	6.627
	49	9.446	8.659	7.993	7.422	6.927	6.494
	48	9.253	8.482	7.830	7.271	6.786	6.362
	47	9.061	8.306	7.667	7.119	6.644	6.229
46	8.868	8.129	7.504	6.968	6.503	6.097	

26'		REAR SPROCKET					
		11	12	13	14	15	16
FRONT SPROCKET	54	9.639	8.836	8.156	7.574	7.069	6.627
	53	9.461	8.672	8.005	7.433	6.938	6.504
	52	9.282	8.509	7.854	7.293	6.807	6.381
	51	9.104	8.345	7.703	7.153	6.676	6.259
	50	8.925	8.181	7.552	7.013	6.545	6.136
	49	8.747	8.018	7.401	6.872	6.414	6.013
	48	8.568	7.854	7.250	6.732	6.283	5.891
	47	8.390	7.690	7.099	6.592	6.152	5.768
46	8.211	7.527	6.948	6.452	6.021	5.645	

24'		REAR SPROCKET					
		11	12	13	14	15	16
FRONT SPROCKET	54	8.760	8.030	7.412	6.883	6.424	6.022
	53	8.598	7.881	7.275	6.755	6.305	5.911
	52	8.435	7.733	7.138	6.628	6.186	5.799
	51	8.273	7.584	7.000	6.500	6.067	5.688
	50	8.111	7.435	6.863	6.373	5.948	5.576
	49	7.949	7.286	6.726	6.246	5.829	5.465
	48	7.787	7.138	6.589	6.118	5.710	5.353
	47	7.624	6.989	6.451	5.991	5.591	5.242
46	7.462	6.840	6.314	5.863	5.472	5.130	

	男子・女子ジュニア	7.93 m	2000年1月1日より
	16歳以下(U17)	7.01 m	
	14歳以下(U15)	6.10 m	
	12歳以下(U13)	5.66 m	

ARTICLE 20. / 第20条 レース中断・キャンセルについて

・コロナウイルスの影響

日本政府または自治体指示、主催者関連団体における指示、または指針が公表された場合は、内容を鑑みた上で、主催者判断により、大会またはレースを中断・中止する場合があります。

・急激な天候（雷雨等）の変化による中断、中止等判断

参加者の安全を考慮し、雷雨等の急激な天候の変化が予想される段階で中断・レース距離の変更を検討する。

・再スタート、キャンセル、レース成立の判断は、主催者及びコミッセルの判断・指示に従うこと。

なお、レースがキャンセルされた場合は、完走ポイントのみ付与する。

ARTICLE 21. / 第21条 ニュートラリゼーションについて

(1)各カテゴリーのレースにおいて、1周回のニュートラリゼーションを認める。

ただし、コミッセルにより認定を受けない場合はニュートラリゼーションを認めない。

レースへ復帰する際は、コミッセルの指示に従うこと。

(2)ニュートラリゼーションの待機場所は、機材ピット（ピットレーン）とする。

なお、ニュートラリゼーションの待機場所への逆走やショートカットは認めない。

(3)コース上では機材交換できないが、落車の場合におけるニュートラリゼーションの申告及び復帰が可能である。

(4)ニュートラリゼーションの適用条件は、

「正当な落車」「パンク」「自転車の重要な部分の破損」のみに限られ、

その他の理由（変速不良、体調の悪化等）では、ニュートラリゼーションは認められない。

(5)残り2周回（残距離 5.2km）以後はニュートラリゼーションを認めない。

ARTICLE 22. / 第22条 観戦エリアについて

観戦エリアを P5 MAP①記載のとおり設置する。

以上